

授業科目名	社会教育経営論II
科目番号	CB27101
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2・3 年次
時間割	春B 集中
担当教員	上田 孝典
授業概要	社会教育事業を実施するための学習ニーズ調査、コーディネイト、ファシリテイトなどの技法を学び、各種講座の企画から実践までの方法論を習得する。
備考	2020年度入学以降の学生を対象とする。 (2019年度入学までの学生は「社会教育計画論II」を履修すること。) 2-6限 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学における総合的思考力
授業の到達目標(学修成果)	地域社会での社会教育実践について、評価、広報、戦略などの手法を身に付ける。 自治体社会教育行政の役割と多様な主体との連携・協働の在り方についての理論を習得する。
授業計画	第1回 自治体における生涯学習計画の策定 第2回 自治体における生涯学習計画の事例検討 第3回 社会教育の広報活動-公民館だよりやSNSの活用 第4回 社会教育の広報活動-アンケート調査、公民館運営審議会など 第5回 社会教育実践の評価-質的評価の方法 第6回 社会教育職員の養成・採用・研修 第7回 社会教育事業の企画・立案と実施-PDCAサイクルと振り返り 第8回 多様な主体とのネットワークづくりの事例検討 第9回 社会教育施設の管理と運営-PFI・指定管理者制度、ファシリティマネジメント 第10回 社会教育施設の管理と運営-受益者負担をどう考えるか 第11回 期末テスト 授業の一部をフィールドワークに替えることもある。 開講日程は、掲示で告知する。
履修条件	この授業は2020年度以降に社会教育主事課程の履修を始める学生が対象です。2019年度までの入学生は社会教育計画論II(CB27071)の方で履修登録をすること。(授業はこちらの授業に出席すること) 社会教育経営論I(CB27091)と合わせて履修すること。 社会教育主事課程の必修科目である。
成績評価方法	期末テスト 50% 各回の小レポート 50%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	毎回、授業の内容について予習を行い、小レポートを提出する。
教材・参考文献・配付資料等	授業の中で適宜指示する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	ueda at human.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞ	

むことや受講上の注意 点等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチング アシスタント(TA)	
キーワード	